

磐田市から感謝状を受領

～高規格救急自動車の寄贈に対し表彰～

日本損害保険協会静岡損保会(会長:坂井 亮夫・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 静岡支店長)は、今般、高規格救急自動車の寄贈により、救急医療体制の整備に貢献したとして、静岡県磐田市から感謝状を拝領しました。

2月7日(水)に日本損害保険協会中部支部において感謝状の贈呈式があり、磐田市消防本部の望月様から三村中部支部事務局長に感謝状が授与されました。望月様からは、「寄贈いただいた高規格救急自動車を活用し、更なる救急医療体制の整備に役立てたい。」とのコメントがありました。

当支部では、引き続き関係各所と連携のうえ、地域の安全・安心に資する取り組みを進めてまいります。

(ご参考)

当協会では、自動車損害賠償責任保険(自賠責保険)の運用益を活用した自動車事故の被害者救済支援事業の一つとして、救急自動車の寄贈を1971年度から毎年実施しており、救急救命士制度の発足に伴い、1991年度からはより高度な救急医療機器を装備した高規格救急自動車を寄贈しています。



<表彰の様子>



<受領した感謝状>

以上